

2022 平和行動 in 根室を開催

～北方領土（択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島）の返還！故郷への想いをつなごう！四島交流を進めよう！～ に連合岐阜が参加



納沙布岬の先端で「島を返せ！」と叫ぶ岐阜の参加者ら 望郷の岬公園で

1. 東海3県合同行動と結団式

連合は、9月10日から11日にかけて「2022 平和行動 in 根室」（後援：外務省・内閣府（北方対策本部）・独立行政法人北方領土問題対策協会）を、学習会会場の分散や参加定員を設けるなど新型コロナウイルス感染症対策を講じ、実に3年振りに現地・根室市で開催しました。



結団式を行う連合岐阜の参加者ら。東海3県合同の一団は連合岐阜6名を含む、愛知・三重から総勢13人が参加した。9月10日、中部国際空港セントレアで

2. 9月10日（1日目）：北方四島学習会

北方領土問題に対する理解を深め、北方領土返還要求運動を進めるため、北方領土問題の経緯や現状、課題と展望について学び、元島民が故郷・北方四島に寄せる思いなどを聞く「北方四島学習会」を3会場に分散して開催しました。連合岐阜を含む東海3県の一団はAコースに参加し「海から考える北方領土返還運動」について学びました。

Aコース（参加：128名）

場所 北海道立北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）2階「交流センター」

内容 (1)「北方四島の自然と領土問題」※フライトの関係で間に合わず
講師 本間浩昭氏（毎日新聞記者、特定非営利活動法人北の海の動物センター理事）

(2)「海から考える北方領土返還運動」

講師 山田吉彦氏（東海大学静岡キャンパス長（学長補佐）、東海大学海洋学部海洋理工学科教授）



北方四島学習会を終え会場前で撮影に応じる連合岐阜のメンバーら



北方領土の歴史と現代について詳しい解説を行う山田吉彦氏 9月10日（根室市 ニ・ホ・ロにて）

3. 9月11日（2日目）：2022 平和ノサップ集会

「2022 平和ノサップ集会」を、納沙布岬・望郷の岬公園で、「北方領土（択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島）の返還！故郷への想いをつなごう！四島交流を進めよう！」をテーマに開催しました。全国から518人が参加しました。

【次第】

芳野友子・連合会長による主催者挨拶

杉山 元・連合北海道会長による地元挨拶

小玉俊宏・北海道副知事による来賓挨拶（鈴木直道・北海道知事の挨拶代読）

石垣雅敏・根室市長による来賓挨拶

諸星 衛・北方領土問題対策協会理事長による来賓挨拶

鈴木咲子氏（元島民、択捉島出身）による「元島民の訴え」

連合北海道から連合沖縄へのピースリレー
石橋京将・連合北海道根室地区連合会副会長による集会アピール提案
浅野康敏・連合北海道釧根地域協議会会長によるがんばろう三唱



集会参加したメンバー13人 根室市・望郷の岬公園で

主催者を代表しあいさつする芳野友子 連合会長
9月11日、平和ノサップ集会で



4. 写真で綴る現地の様子



漁師船団の先頭には海上保安庁の巡視船が目を光らせる



岬の目の前で操業する昆布漁の船団



根室市を中心に今なお続く郷土問題
真の平和はまだ訪れていない



根室海峡を望む別海北方展望塔の像。老女から孫の世代
まで展望した四島返還運動の叫びが表現されている

以上